令和２年度岩手県流域下水道事業会計決算概要

岩手県県土整備部

○　本県の**流域下水道事業**は、**令和２年４月１日**から地方公営企業法の財務規定等を適用し、**公営企業会計へ移行**。

○　令和２年度は、北上川上流流域及び磐井川流域の 10 市町を処理区域とし、関連公共下水道から流入した 7,228 万m3 の汚水を処理。これに伴う関連市町からの**負担金収入**は**41 億２千４百万円余**となった。

○　**経常収益**は、関連市町からの負担金のほか長期前受金戻入など**94 億３千２百万円余**、**経常費用**は、処理場費や減価償却費など**88 億７千４百万円余**となった。

○　この結果、**経常利益**は**５億５千８百万円余**となり、これに特別損益を加減した**純利益**は**５億１千６百万円余**となった。

令和２年度損益　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）税抜

年度 / 科目	令和２年度 （A）	令和元年度 （B）※	比較	
			増減額 （A-B）	増減率 （A-B）/B
経常収益	9,432,886	―	―	―
経常費用	8,874,245	―	―	―
経常利益	**558,641**	―	―	―
特別利益	13,708	―	―	―
特別損失	56,151	―	―	―
純利益	**516,198**	―	―	―

※　令和元年度は公営企業会計未適用のため該当数値なし

1　汚水処理状況

令和元年度と比較し、流入水量は 9.9%の増加、負担金収入は 13.0%の増加となった。（単位：千m3／年、千円）税抜

年度 / 区分	令和２年度 （A）	令和元年度 （B）	比較		処理区域
			増減量（A-B）	増減率（A-B）/B	
総処理水量	72,280	65,791	6,489	9.9%	
うち北上川上流流域	68,825	62,456	6,369	10.2%	盛岡市、滝沢市、雫石町、矢巾町、花巻市、北上市、奥州市及び金ケ崎町
うち磐井川流域	3,455	3,335	120	3.6%	一関市及び平泉町
市町負担金収入	4,124,937	3,651,556	473,381	13.0%	

2　経常収益の状況

維持管理に係る関連市町からの負担金 4,124,937 千円のほか、他会計補助金 923,281 千円、長期前受金戻入 4,209,093 千円など、合計 9,432,886 千円となった。

3　経常費用の状況

管渠費、ポンプ場費及び処理場費等の維持管理費 3,093,889 千円のほか、減価償却費 5,341,166 千円、建設改良費の財源に充てるための企業債に係る支払利息 239,548 千円など、合計 8,874,245 千円となった。

4　経常利益、純利益の状況

以上の結果、経常利益は 558,641 千円となった。

特別利益 13,708 千円、特別損失 56,151 千円は、いずれも地方公営企業法適用に伴う過年度損益の調整項目であり、これらを加減した最終的な当期純利益は 516,198 千円となった。

なお、経常利益の当初予定に対する実績は次のとおりとなった。

（単位：千円）税抜

区分	当初予定	実績	増減	備考
経常利益	125,356	558,641	433,285	契約実績等による委託費の減などにより、当初予定と比較し経常利益が増加したもの。
経常収支比率	101.3%	106.2%	4.9%	